

2018年  
(平成30年)

9月26日

(第三種郵便物認可)  
昭和23年4月15日  
(毎週火曜日発行)

## 今号の特集

- ▷中京地区 有力出先事業所特集 ⑧~⑯面
- ▷中京地区景況観調査 ⑰~⑲面
- ▷中元贈答品概況 ⑳~㉑面



「味の素」は、うま味調味料です。  
さとうきびの糖蜜を発酵させて  
つくっています。

第3302号

発行所

中部飲食料新聞社

名古屋市中村区名駅5-18-9  
電話(052)571-7116代表  
FAX(052)571-7118

東京支局

東京都中央区日本橋横山町1-4 203  
電話(03)5614-7531  
FAX(03)5614-7532

# 中部飲食料新聞

食品業界各社

## 災害被災地に支援

### 寄付金や支援物資を提供

今年は6月の大坂北部地震、7月の西日本豪雨、さらに9月の台風21号上陸、北海道地震と短期間に自然災害が連続して発生し日本に大きな被害をもたらし、特に物流は現在に至っても支障をきたしている。また、農産物や水産物の生産や流通においても影響を及ぼしそうだ。食品業界においても災害の影響を受ける企業は少なくないが、メーカー、卸、小売それぞれが被災地支援を進めている。小売企業各社は生活物資の提供や義捐金の寄付のほか、店頭募金を行うなど来店客と一緒に支えている。

サントリー天然水〈新生産拠点〉  
長野県大町市に建設  
水商材の需要増に対応

サントリー天然水は、サントリーナチュラル天然水の新生産拠点を長野県大町市に建設する事を発表。9月7日には長野県大町市と工場立地協定書に調印した。「サントリーナチュラル天然水」は1991年に発売。現在では22年連続ミネラルウォーターランドとなり、16年、17年は年間販売数量1億ケース超の販売を誇る。今年上半期においても9%増と成長を続けている。現在、同ブランドの採水地は南アルプス（山梨県）、阿蘇（熊本県）、奥大山（鳥取県）の3エリアで、今後の需要増への期待を予定する。9月7日には大町市内記者会見を開催。小郷社長は「近年、ミネラル

援を進めている。また、日本加賀地域に店舗のある企業では商品を切らさない懸念な商品供給に努めた。食品メーカーは支援金の拠出や商品の提供を行い、特に飲料メーカーは飲料をはじめとする飲料各種を提供する重要な役割を果たした。なかでも北海道をルーツとするサッポログループ飲料を展開するポッカサッポロ・フレード&ビバレッジ局、石狩振興局に飲料合

計4万3千本を提供。さ

らに北海道各地の自治体の支援要請に応じて飲料の提供など支援を進

みた。食品メーカー及

び飲料メーカーは支援金の拠出や商品の提供を行

い、特に飲料メーカーは

ミネラルウォーターや茶

系飲料をはじめとする飲

料各種を提供する重要な役割を果たした。なかでも北海道をルーツとするサッポログループ飲料を展開するポッカサッポロ・フレード&ビバレッジ局、石狩振興局に飲料合

計4万3千本を提供。さ

らに北海道各地の自治体の支援要請に応じて飲料の提供など支援を進

みた。食品メーカー及

び飲料メーカーは支援金の拠出や商品の提供を行

い、特に飲料メーカーは

ミネラルウォーターや茶

系飲料をはじめとする飲

料各種を提供する重要な役割を果たした。なかでも北海道をルーツとするサッポログループ飲料を展開するポッカサッポロ・フレード&ビバレッジ局、石狩振興局に飲料合

計4万3千本を提供。さ

らに北海道各地の自治体の支援要請に応じて飲料の提供などを支援を進

みた。食品メーカー及

び飲料メーカーは支援金の拠出や商品の提供を行

い、特に飲料メーカーは

ミネラルウォーターや茶

系飲料をはじめとする飲

料各種を提供する重要な役割を果たした。なかでも北海道をルーツとするサッポログループ飲料を展開するポッカサッポロ・フレード&ビバレッジ局、石狩振興局に飲料合

計4万3千本を提供。さ</